

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年1月23日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年1月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【2号機所内共通ディーゼル発電機(B)燃料移送ポンプの燃料積算計指示不良について】 2号機所内共通ディーゼル発電機(B)の燃料移送ポンプ起動試験において、燃料積算計の指示を確認したところ、長針(一の位)の指示が「8」になった際、十の位が繰り上がることを確認。 計器の指示不良と思われる。 今後、点検修理予定。	GⅢ	1月17日
2	【3号機燃料ハンドル曲り度確認装置(A)の動作不良について】 3号機燃料ハンドル曲り度確認装置(A)の電源ランプが点灯しないことを確認。 調査の結果、燃料ハンドル曲り度確認装置に電源を供給するケーブルに一部、断線があるものと推定。 なお、作業工程には影響なし。 今後、点検・修理予定。	GⅢ	1月17日
3	【原子炉注水源の処理水貯蔵タンク用窒素攪拌装置NO. 2の故障について】 原子炉注水源の処理水貯蔵タンク用窒素攪拌装置NO. 2を起動したところ、運転状況表示に故障ランプの点滅を確認。 当該装置は停止。 窒素攪拌装置は、NO. 1があるため問題なし。 今後、原因調査および対策を検討する	GⅢ	1月21日